

令和元年 5 月 24 日
愛 媛 大 学

森林環境譲与税による人材育成の開始 愛媛大学農学部森林環境管理学リカレントプログラム の開講式を行います

森林経営管理法が制定(2019年4月施行)され、市町村が主体で「新たな森林管理システム」を開始することになります。森林・林業のプロパーが不足している市町職員等の人材育成のため、愛媛大学農学部の森林環境管理学リカレントプログラムは、愛媛県から国の森林環境譲与税による委託を受けることになりました。

当リカレントプログラムでは、森林から木材生産・加工、消費までに関連した27科目について、第一線で活躍されている実務家と有識者の講師による実践的な教育を行うこととしており、愛媛大学の新たな社会連携が始まることが期待されます。

つきましては、下記のとおり開講式を実施しますので、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時 : 令和元年 5 月 28 日(火) 13:00~14:00

場 所 : 農学部第 11 講義室(松山市樽味 3 丁目 5-7)

- 次 第 :
1. 挨拶:森林環境管理学サブコース長 山田 容三(やまだ ようぞう)
 2. 来賓紹介
 3. 祝辞:愛媛県農林水産部森林局長 山田 裕章(やまだ ひろふみ)
 4. 祝辞:愛媛大学農学部長 山内 聡(やまうち さとし)
 5. 履修ガイダンス

※プログラムの詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

森林環境管理学リカレントプログラム HP <http://morinokuni.agr.ehime-u.ac.jp/>

***現在農学部正面玄関前は舗装改修工事のため、正門から出入りができません。**

当日は、附属高校正門からご入構くださいますよう、お願いいたします。詳細は別紙をご参照ください。

※送付資料 4 枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先
大学院農学研究科 森林環境管理学サブコース
山田 容三
TEL:089-946-9665
Mail:yamada.yozo.fi@ehime-u.ac.jp



森林環境管理学リカレントプログラム（農学部社会人教育）

FOREST ENVIRONMENT MANAGEMENT RECURRENT PROGRAM

新たな森林管理システムの対応に困っていませんか？
木が売れない、欲しい木が手に入らないと愚痴っていませんか？
森林を中心としたビジネスチャンスをお勉強してみませんか？

リカレントプログラムの目的

現在、日本の人工林は、その利用に適した成熟期を迎えています。バイオマス発電等のバイオマスエネルギーへの利用やCLT等、新しい分野への原料供給のために、B材、C材や低質材の需要は増えつつあります。しかしながら住宅用材として需要が見込まれるA材は、長期に亘る住宅着工戸数の減少により、川上・川中・川下を問わず、業として低迷したままの状態が今後も続くことが予想されており、さらには、国民生活に様々な機能を発揮する森林の管理に大きなこと影響を及ぼすことが予想されます。



こうした中、森林環境管理学リカレントプログラムでは、林業、木材製造業、建築業の垣根を越え、森林管理に新たなビジネスチャンスを見出し、森林を未来に築く資源として地域の振興を推進する技術と能力の育成を目指し、その道の第一線で活躍される有識者と実務者を講師に迎えて、実践的な教育を行うことを目的とします。

また併せて、森林経営管理法（法律第35号H30.6.1）に基づき、平成31年度から開始される「新たな森林管理システム」の指導・運営に携わる人材の育成についても目的とします。

プログラムの種類

総合プログラム	総合プログラムは、精密森林管理・森林環境管理・木材の高度品質の管理・高性能林業機械等に関する知識と技術等を取得した森林管理技術者を養成するプログラムです。基本的には1年のプログラムですが、仕事の事情で最長3年に渡る履修も可能です。所定の単位を取得すれば、履修証明書を発行します。
自由選択プログラム	自由選択プログラムは、後のカリキュラムの中から、受講者が興味を持った科目を1科目ずつ選択して履修できるプログラムです。

修了要件と修了証明

修了要件	120時間以上（1単位は12時間）を受講し、さらに課題研究の提出・発表を行って、審査に合格することが修了要件です。
修了証明	修了者には、愛媛大学長名の「履修証明書」（厚生労働省が推進しているジョブ・カードに記載できるもの）を交付するとともに、「森林経営管理エキスパート」の名称を授与します。

受講料

- 総合プログラム：年間 **60,000円**（2年目以降の留年は、年間30,000円）
ただし、市町職員等で「新たな森林管理システム」に従事あるいは指導し、首長の推薦がある者は、受講料を免除します。
※「市町職員等」とは、市町職員の他、委託等によって新たな森林管理システムに携わることとなった者を含めるものとする。
- 自由選択プログラム：1単位につき **6,000円**

リカレントプログラム カリキュラム

系列	授業科目名	単位数	担当教員
基礎系列	森林・林業概論 (含実習)	1	豊田信行 (元愛媛県職員)
	造林学概論	1	横井秀一 (岐阜県立森林文化アカデミー教授)
	林業経営学概論	1	松本美香 (高知大学准教授) 森信光夫 (林業家)
	地域資源管理論	1	山田容三 (愛媛大学教授)
系列1 精密森林管理	精密森林管理論	1	竹島喜芳 (中部大学准教授)
	森林計測技術論	1	竹島喜芳 (中部大学准教授) 都築勇人 (愛媛大学准教授)
	森林広域計測 (含実習)	1	都築勇人 (愛媛大学准教授)
	林業GISの初歩と実例	1	豊田信行 (元愛媛県職員)
系列2 森林環境	森林生態系論 (含演習)	1	嶋村鉄也 (愛媛大学准教授)
	野生動物被害防止論 (含実習)	1	高柳敦 (京都大学准教授)
	森林認証概論	1	速水 亨 (林業家・FSOジャパン理事) 荏 徹 (三菱製紙・FSOジャパン理事)
	山地災害防止論	1	四国森林管理局職員
系列3 森林作業	林業機械論	1	鈴木保志 (高知大学准教授)
	路網設計論 (含実習)	2	酒井秀夫 (元東京大学教授) 愛媛県研修課職員
	森林作業管理論 (含実習)	1	戸田正和 (元愛媛県職員) 山田容三 (愛媛大学教授)
	労働安全衛生管理論	1	山田容三 (愛媛大学教授) 戸田正和 (元愛媛県職員)
	林業機械の操作とメンテナンス	1	コマツ社員 日野敏明 (四国建設機械販売株式会社)
系列4 森林管理組織	森林施策プランナー論	1	牧野耕輔 (鹿児島大学特任講師)
	林業マネジメント論	1	長谷川香織 (株式会社住友林業)
	森林産業育成論	1	本藤幹雄 (久万高原町地域林政アドバイザー)
	鼎山の地域論	1	笠松浩樹 (愛媛大学特任講師)
	森林関係行政論	1	愛媛県森林局職員
系列5 森林資源利用	木材利用論	1	林和男 (元愛媛大学教生受)
	木材工学特論 (含実習)	1	杉森正敏 (愛媛大学教授) 杉元宏行 (愛媛大学准教授) 愛媛県林業研究センター職員
	木材流通論	1	檜崎達也 (フォレストメディアワークス代表) 砂田和之 (サイプレススナダヤ社長)
	木造建築概論 (含実習)	1	腰原幹雄 (東京大学教授) 安井昇 (桜設計集団代表) 網野禎昭 (法政大学教授)
	バイオマス・エネルギー論	1	吉岡拓如 (東京大学准教授)

※講義は全て集中講義形式で行います。

※一部の講義に大学院生・大学生が一緒に受講します。

※一部の講義と実習は、久万高原キャンパスで行います。

農学部正門玄関前舗装改修工事

工事期間中、正面玄関の通行ができません。
地図に従って入構してください。

